



2021年4月

## 大型3分割ボックスカルバート デカボックス 施工事例



事業主体：国土交通省  
 函渠規格：内空 10.5(B) × 5.6(H)m

施工場所：岡山県笠岡市  
 施工延長：21.6m

通常、これだけの大断面函渠は現場打ちか橋梁になる事が多いのですが、当現場では ①早期解放 ②低土被り等々という設計条件の中、比較検討を行った結果、プレキャスト(PCa)ボックスが採用になり、その中でも隅角部の耐震性能の照査方法が確立されているRC断面の弊社製品を採用して頂きました。又、補修・補強対策費の低減、地震時の通行機能を確保する観点から、踏掛版一体型のボックス部材を製作しました。

PCaボックスカルバート構造は上部材(25,980kg/本) + 側壁部材(10,790kg/本) + 場所打ち底版コンクリートという構造で、上部材 + 側壁部材 (計20組)の据付は、1週間で完了しました。

現在、国土交通省が掲げている建設現場の生産性向上を高める i-Construction の3本柱の一つは、『**コンクリート工の生産性向上**』である。弊社としては今後も建設現場の生産性向上に貢献できるよう、全力を挙げて取込んでいきたいと思っております。

(Writing by Okayama B.O Tokunaga & Sakitani)

### 商品情報

カルバート	分割ボックス・可とうボックス (A)・アーチカルバート・ボックスカルバート・ベベルカルバート (A)・門型カルバート・耐震性貯水槽・防火水槽・遊水池 (A)・ミニゲート・排水処理槽・etc.
擁壁	E・スタックウォール (A)・スタックウォールV・キャッスルウォール (A) (A)・ボラメッシュ (A) (A)・GLウォール (A)・UMウォール G (A)・多数アンカー式補強土壁工法 (A)・ストックヤードブロック (A)・ジオセル工法 (A)・HDウォール・ダムウォール (A)・プレキャスト防護柵・etc.
環境保全型	親緑・親緑ステア・ボラポット (A)・プロテクトⅢ型・のぼろくん・魚道・おさかなステーション (A)・フリュームピオタイプ (A)・etc.
道路	FV側溝・スラックと側溝 (A)・エルドレイン (A)・トンネル監査廊用側溝 (A)・矩形断面側溝 (A)・DR <sup>2</sup> 側溝・SK側溝・ピュアドレイン・ピュアドレイン ミニ (A)・アプロンⅡ (A)・簡易床版・パワースラブ・オーバーハングブロック・ロードプラス (A)・プレガードⅡ (A)・簡易床版基礎台・組立マンホール・自在R連続基礎 (A)・etc.
水路・農林	SSS-Ⅱ/Ⅲ型フリューム・多機能U型水路・水路用L型・組立水路・フリューム・角/ベンチフリューム・底樋管 (A)・組立式階段 エパルト (A)・フレックス笠コンブロック (A)・ゴビマット (A)・張りブロック・etc.
特殊工法	トップベース工法 <マイ独楽> (A)・リフトローラー工法 (A)・マルチスライド工法 (A)・OSJ工法 (A) (A)・TSKJ工法 (A)・サイミックス・更生工法 (A)・エレベータ昇降路・油水分離槽・コーティング工法 (A)・クロロガード (A)・etc. (A)=ARIC (A)=NETS : 掲載終了技術を含む

# 張出歩道 アpron II

# 様々な規格で対応した施工事例



各規格で敷設



調整高



事業主体：岡山県  
施工場所：新見市哲多町  
工事名称：県道 新見川上線



舗装前



施工後

## Apron II の施工事例をご紹介します。

本現場は、河川と山に挟まれた地形になっている道路に歩道を設けたいと検討した現場です。

当初、対岸に大型ブロックを設け河川を動かす事で、道路幅員を取って歩道を確保しようと計画したのですが、余りにも工事費が掛かってしまい道路側で検討出来ないかとの事で、張出歩道の計画が始まりました。片側1車線の道路の為、横引き工法の案も出たのですが、それだと張出歩道の規格が大きくなってしまい、製品代が膨れ上がる為、片側1車線を施工に使い地形にあった規格を歩道幅1.0m~2.5m、また高さ調整もしながら、より経済的な規格をもって割付を行いました。路肩に側溝を設けない為、川側に水を流す様、製品1個に1個ずつ水抜きを設け歩道部に舗装をし河川側に水を流す事としました。

まだ歩道の無い道路は沢山あります。今後も現場に応じたご提案をさせていただきますので、お気軽にご相談下さい。

(Writing by Okayama B.O Kobayashi)

## ～郷土紹介・岡山市中区湯迫～



岡山営業所 山下と申します。弊社岡山営業所の近く、岡山市中区湯迫(ゆば)には、史跡 関白(かんぱく)屋敷跡がございます。この関白屋敷跡には、1172年に関白となった藤原基房の配所跡がございます。「なぜ関白が岡山の田舎に？」と思う方もいらっしゃるかと思います。この藤原基房は、この時代の権力者であった平清盛と領地をめぐる対立し、清盛の怒りを受けてこの地に流れきたと伝えられております。また麓に流れる川には天然記念物のホテルやアユモドキが生息しており、どちらかというと、このホテルやアユモドキを見に来られる方のほうが多い地域でございます。梅雨ときには、是非ともこの山と川による天然の涼をお楽しみにお越しくださいませ。

地球へ、人へ、リフレッシュ提案。

本社：〒703-8244 岡山県岡山市中区藤原西町2丁目7-34  
TEL:086-271-1221

大和クレス株式会社 営業所：岡山・津山・大阪・兵庫・和歌山・広島・尾道・山口・福岡・四国・松山

